

2023 年を振り返り

今年も 12 月を迎え田辺西牟婁学童野球協議会の事業が滞りなく終える事が出来ました。審判部に役員、監督コーチ、保護者の皆様、ご後援頂きました皆様方には心より感謝申し上げます。

今年には神島台グラウンドの改修工事から始まりました。伊賀副会長指揮の元保護者の方々にご協力頂き、海側山側グラウンドのマウンド移設にバックネット移動、等々大会でのより良い野球環境整備に駐車場移動で選手達の安全確保と両面に置いて改修が出来ました。AED の講習に津波避難訓練実施も行いました。またコロナ禍の対応が 5 類と変わり大声援での試合を楽しむ環境も整いました。大会では少し広くなったグラウンドで元気にプレーする選手達に感動しました。外野を抜ければホームランではなく外野ネットを設置してからは中継プレーで進塁を阻止出来るなど野球の楽しさが増えたと感じます。また、今年からリーグ制を取り入れた大会も試験的に導入し、ポイント制として年間チャンピオンリーグとして取り組みました。勝敗ポイントだけでなく大会入場行進や新入部員の獲得、キャッチボール大会の成績もポイント制に導入し、総合ポイントとしてより多くの選手達に輝ける場面をとの思いで始めました。次年度も改善しながらより良い学童野球になる事を微力ながら目指したい思いです。また協議会所属チームとして取り組んで頂きたい少子化からの野球離れ旧態依然のパワハラ指導からの脱却、保護者の負担軽減など全国の学童野球チームが抱えている問題ですが果敢に挑戦し改善されている全国のチームも出て来ている記事を多数見かけます。協議会では今年もプロ野球 OB とのキッズボールパークの開催やハラスメントゼロ宣言を行い大学講師によるグッドマナーコーチングの勉強会を開催しました。試験的にグッドマナー大会を開催し各チーム監督からアンケートを取り今後の参考になりました。また、保護者アンケートを取り入れ負担となっている試合アナウンスを決勝戦以外で取り止めました。協議会とチームが協力仕合ながら諸問題に取り組んだ始まりの年だったと思います。選手拡大の成果はそれほど出来ていませんが、目指す成果は所属の選手達の幸せ度 up であり学童野球を通じて子供たちの健全育成の一助となる事を目指すです。選手の皆さんは冬の間自身が課した練習を行い春の大会に元気な姿で野球を楽しんで下さい。最後に西牟婁支部を代表し各県大会に出場して頂いたチームの選手達の素晴らしい活躍に笑顔に感動しました。指導者、保護者の皆様お疲れ様でした。また今年退任される監督、コーチの皆様、指導者として選手達の未来を担う大変な活動に心より敬服致します。長い間ご苦労様でした。2024 年から岡本会長にバトンをお渡しして新たな改革進化を大変楽しみにしています。微力ながら西牟婁支部学童部長としてお手伝い出来ればと思っています。ご後援頂い

ています。スポンサーの皆様、審判部、役員、監督コーチ、保護者の皆様、関係各位様に今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げ、2023年の振り返りとさせていただきます。

田辺西牟婁学童野球協議会

直前会長 杉若庄平